

大野市スポーツ推進計画策定委員会及び 健康おおの21策定委員会 合同会議概要

令和3年9月29日午後7時～8時

結とびあ 305・306号室

1 健幸福祉部長あいさつ

2 合同策定委員会

(1) 委員長あいさつ

- ・スポーツ推進計画策定委員会 山田委員長 あいさつ
- ・健康おおの21策定委員会 高井委員長 あいさつ

(2) 「大野市スポーツ推進計画」について

○事務局：資料に基づき説明（スポーツ推進課）

(3) 「第4次 健幸おおの21」について

○事務局：資料1～5に基づき説明（健康長寿課）

(4) 意見交換（30分程度）

- ・計画ごとのスポーツの概念が一致していないのではないか。

⇒一般市民には違いがわかりづらい。

通常イメージされやすい「スポーツ」、スポーツ推進計画内の「スポーツ」、健幸おおの21で定めている「身体活動・運動」との違いである。わかりやすい説明の工夫をしていきたい。

- ・スポーツ推進計画で、「週1回以上スポーツを実施している市民（成人）の割合」の目標値を50%に設定すると達成は難しいものなのか。

⇒スポーツ推進計画で50%を目標としてあげたのは、前回も50%でクリアしていないからである。それに先立って県スポーツ推進計画では、もう少し目標が高く設定されており、平成30年度で58%だったが、目標がクリアされていないため、令和6年度までで65%を目標としている。

- ・「週1回以上運動をする人の割合」の目標が、スポーツ推進計画（10年後50%以上）と健康おおの21で（5年後45%）は異なっているが、これは目標までの期間の差ととらえてよいか。

⇒お見込みのとおりである。現状が目標に達していないため、数値としては据え置きとなっている。

- ・運動を何もしていない人を掘り起こしていくためには、目標は高く持たばよいと思う。
- ・計画期間が10年間だと、小学生は高校生に、高校生は大人になる。小、中、高生でも今から意識づけさせるためには、図などで概念を分かりやすくして欲しい。

※※※※※※※※

第2回健康おおの21策定委員会 会議概要

令和3年9月29日午後8時～8時40分

結とぴあ 308・309号室

1 報告事項

(1) 事業所のストレスチェックについて

○事務局説明

「大野市働く人にやさしい企業」認定

（認定数：H30年8社、R1年7社、R2未実施）

2 検討事項

(1) 第3章前半部分について【資料4】

○事務局：資料に基づき説明

・質疑なし

(2) 新指標の設定について【資料5】

○事務局：資料に基づき説明

・指標の設定については、認識する側が簡単に共通認識を持てるような工

夫が必要ではないか。また、市民が行政から受け取る印刷物は多く、計画を真剣に読んでいる人は少ない。簡単に理解できる（一目でわかる）工夫が必要ではないか。

- ・出来上がりの計画に目を通したとき、言葉の定義の違いによって、異なるイメージを持たれてはいけないのではないか。

(3) 指標の修正について

○事務局：資料に基づき説明

- ・質疑なし

(4) 「3 推進項目の具体的な取り組みと目標」について

①各団体の開催回数・目標値の修正等について

○事務局：資料に基づき説明

- ・各団体における「推進項目の具体的な取り組みと目標」の報告依頼

②市各課の「取組み」と「目標値」の修正について

○事務局：資料に基づき説明

- ・質疑なし

3 その他

○今後のスケジュール

- ・次回の策定委員会は11月中に開催する。
- ・計画（案）は、パブリックコメントにかけ、年内に事務的な手続きを終わらせたい。
- ・今後の動きはスポーツ推進計画と共同歩調をとることとしたい。

4 閉会 伊藤副委員長あいさつ